

革新的  
サービス

一般型

設備投資

事業計画名

## 新市場参入、小ロット対応のための最新型箔押し機の導入

# 箔押し機の導入で付加価値の高い印刷物を 小ロット・低価格で提供

### 概要

デジタル印刷対応の最新型箔押し機を導入することで、小ロット・低価格でデザイン性と高級感を高めた印刷物を提供できる体制を構築

## 本事業への取り組みの経緯

当社は創業以来、日本酒や調味料のラベル、包装紙、パッケージなどを手がけてきた。近年、醸造業界でも顧客ニーズが多様化する中、醸造メーカーは従来のように1つの銘柄を1.8Lの一升瓶など容量の大きい瓶で大量に生産するのではなく、720mlを中心とした少量サイズを小ロット・多品種で生産し、顧客ニーズに合った商品を探る戦略へと移行している。その中で消費者は高級酒を求める傾向が強く、酒のイメージを伝えるラベルやレットル、パッケージにも、高級感を醸し出すデザインが求められている。

本事業では、そうしたニーズを背景に、印刷物により高級感・高品質感を表現したデザインを施すため、自動箔押し機を導入し、商品の付加価値を高めるラベルやパッケージの企画・制作を目指した。



日本酒を中心にラベルやパッケージを制作

## 事業概要

印刷物への箔押しサービスの小ロット・低価格化を実現するため、オフセット印刷よりも小ロットで印刷できるデジタル印刷に対応した、自動箔押し機を導入した。箔押し機による作業は、気温や湿度、紙の素材などによって、箔を押し付ける熱盤の温度や圧力の強さ、時間の設定に適切な調整が必要となる。そこで、さまざまな状況下で実際に試作品を作成し、より迅速なセッティングと高い品質を保った箔押し作業ができるよう検証を行った。

また、箔押し工程を効率的に行うため、工場内の環境を整備。従来、自動箔押し機は座って行う仕様だが、作業の効率化を図るために同機を高い位置に設置し、立ったままで作業ができる体制を整えた。



自動箔押し機



1枚から箔押しが可能



代表取締役社長 四橋 英児

【印刷・同業連業】 **ヨツハシ株式会社**

〒501-1136 岐阜市黒野南1丁目90番地

TEL.058-293-1010 FAX.058-293-1007

設立/昭和22年7月16日 資本金/6,000万円 従業員数/120名  
https://www.yotsuhashi.com/ e-mail/info@yotsuhashi.com

### 企業概要

大正15年の創業から、全国の醸造メーカーを得意先として酒のラベルやパッケージなどの印刷物を手がける。一般企業や行政の宣伝印刷物のほか、自社で生活情報誌の出版事業を行い、高い企画・提案力で印刷物の企画・制作をトータルに担う。近年は、ホームページや電子ブック、ドローン撮影などを含めた動画制作にも注力し、幅広い分野の宣伝媒体の制作を担うことで、お客様に寄り添うPRのパートナーを目指す。



試作サンプル



現在は大きなロット数をこなせる自動箔押し機を追加導入し、3機体制で対応

## 事業成果

小ロットに対応する自動箔押し機を導入することで、箔押しが必要な商品群の約半数を社内で内製化することができている。箔押し時に圧力の強さや時間を自由に設定できることから、紙だけでなく桐箱などの特殊な素材にも箔押しを施すことができるようになり、新規はもちろん、従来のお客様にも新たな提案ができるに至っている。さらに、それまで箔押しを施す印刷物は、お客様へのデザイン確認を行う出力見本にデジタル箔押しを用いていたが、同機によって1枚から箔押しできるため、実際の箔押しを行った現物に近い状態で、確認してもらえるようになった。

今回の自動箔押し機導入で、それまで専門性の高い特殊な作業と考えてきた箔押し工程が、さらなる内製化を十分に考え得る分野だと実感でき、本事業後、さらに大きなロットに対応可能な自動箔押し機2機の追加導入を行った。熟練した技術を持つ再雇用者を担当に充てるなど工夫を凝らし、外注費の削減に成功している。その結果、箔

押しノウハウを社内に蓄積・共有でき、他部門においても箔押しを施しやすいデザインや印刷方法を考案することでミスを軽減するなど、より高品質なものづくりにつながっている。

## 事業の活用状況

箔押しによる付加価値の高い印刷物を武器に、今後は食品を中心としたパッケージ業界にも積極的に参入したいと考えている。現在、当社では日本酒業界向けのネット通販サイトを運営しており、多品種・小ロットの箔押し製品を追加して、小規模の酒造メーカーの依頼にも対応できる体制を構築している。また近年、アジア最大級の食品・飲料専門展示会「FOODEX JAPAN」に毎年出展し、新規受注を獲得している。今後は小ロット・低価格の箔押しサービスを全面に押し出し、さらに新市場を開拓していきたい。一般印刷物でも、記念誌の表紙や小ロットの名刺印刷などに箔押しを施すなど、お客様の新たな価値創造をお手伝いする企画・提案を進めていく。

平成二十六年  
度  
補正  
予算  
事業